

山本ようすけ 4つの緊急提言

① LED 照明の 全世帯への無償提供



電気代の値上げに対しては全世帯へのLEDの無償提供を提案します。LEDは1個で従来の白熱電球の1/5以下の消費電力で、年間数千円の電気代の節約になります。

気候変動対策を求められている現状においても、とても時宜にかなった政策と考えています。

② 子ども食堂や フードバンクなどへの支援



子ども食堂は地域の居場所などコミュニティ醸成に、フードバンクは困窮者への食糧支援と同時に食品ロス対策になっています。

市として、立川市産の農産物を買って提供する、あるいは活動に対して公共スペースや助成金の提供など、できることはたくさんあるはずです。

③ ガソリン代補助から 公共交通の拡充



ガソリンの高騰対策も必要ですが、ガソリン使用の促進は長期的には脱炭素社会に逆行してしまいます。自家用車の使用ではなく、公共交通機関の使用を促進すべきです。

オンデマンド交通など新しい移動手段の模索や、公共交通の利用促進を提案します。

高齢者への移動支援としても有効です。

④ 困窮者世帯へ 1万円以上の支援金



非課税世帯などへの1万円以上の給付を提案します。生活必需品の高騰で最も影響を受けるのは低所得者です。

年間3~6万円の負担増に見合った給付金の検討を提案します。2020年には全世帯に支給した実績もあります。早急な検討を提言します。



あなたは どう思いますか？ ご意見をお聞かせください

プロフィール

1990年11月6日 武蔵村山市で生まれ

2009年 立川高校卒業。

2014年 一橋大学 社会学部 卒業。

外資系コンサルティング会社に就職。

2018年 立川市議会議員選挙に立候補、当選。

2020年 環境建設委員会 副委員長、議会改革特別委員会委員に就任。

学生インターンなど、若者の政治参加にも注力する一方、

貧困支援 NPO の理事として、貧困問題にも取り組む。高松町在住。



さんきゅうハウスでの
元旦お雑煮炊き出し



各種 SNS 等
「山本ようすけ」
で検索！



【現在の所属】

NPO 法人さんきゅうハウス理事、緑の党グリーンズジャパン会員、気候危機・自治体議員の会（呼びかけ人）、市民自治をめざす三多摩議員ネットワーク、紫芳会（立川高校同窓会）会員

皆様のご支援に応じて頑張ります